

すばらしい体育大会でした

9月10日(土)に実施しました「体育大会」は、残暑厳しい中ではありましたが、七中生の沢山の一生懸命な姿が見られた大会となりました。開会式の堂々とした行進から始まり、徒競走もソーラン節もすべて見応えのあるものばかりでした。ご観覧いただいたご家族の皆さん方からも、「生徒たちの成長した姿に感動しました。」といったご意見を沢山聞くことができました。各ご家庭において、大会当日まで、生徒達をしっかりと支えていただきありがとうございました。



さて、朝夕に肌寒さを感じられるようになり、いつの間にか季節は秋へと移り変わろうとしています。体育大会の成功を自信に、勉強にスポーツに、更なる七中生の飛躍を期待します。

「法被」紹介コーナーを設置しました

本校の体育大会で恒例となっている「七中ソーラン」ですが、昨年からは3年生を中心とした生徒たちが、勇壮な法被に身を包み観客の皆さんに披露しています。この法被は、校区の各ご家庭において端午の節句に使用された「のぼり旗」を使って、郡築婦人会の皆さんの手によって作成されたものです。伝統の「七中ソーラン」がさらに盛り上がるようにと地域の皆さんの温かい思いが込められています。今や、この法被を着て「七中ソーラン」を披露することが、生徒達の誇りとなっています。



本校の正面入り口に、紹介コーナーを設置しておりますので、ご来校の際はどうぞご覧ください。

中体連陸上がんばりました

9月15日(木)に、八代中体連陸上大会が行われ、本校からは、26名の選手団で大会に参加しました。体育大会の準備と並行しての練習となり、思うようにトレーニング



のでできない状況もありましたが、生徒達は持てる力を精一杯出し切り、5種目で入賞を果たすことができました。また、何より素晴らしかったのは、全ての種目において、七中生らしく「一生懸命な姿」が見られたことです。勝敗にかかわらず、最後まで諦めない姿は立派でした。



保護者の皆さんの大会までのサポートありがとうございました。

中体連駅伝に向けて



中体連陸上への取り組みが終わり、中体連駅伝に向けての練習をしています。駅伝の選手を目指す生徒だけでなく、体力を高めるために参加している生徒も多く、現在44名で朝から運動場をランニングしています。

そんな中、うれしいのは、生徒達が自主的に参加しているということです。きっかけは、先生方に勧められたなどありますが、みんな自分の意思で運動場に来ています。このように、中学生として目の前にある自分を高める機会を逃さずチャレンジすることは、これからの人生において必ずプラスになることでしょう。

生徒たちの頑張りで、七中の朝が更に活気づいてきました。

